

# 材質ライブラリ

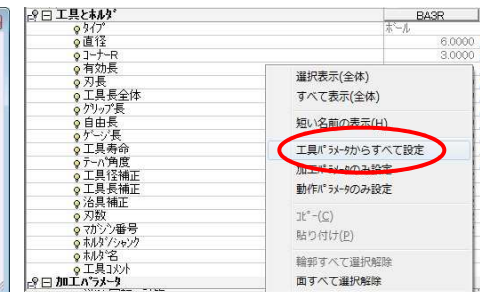
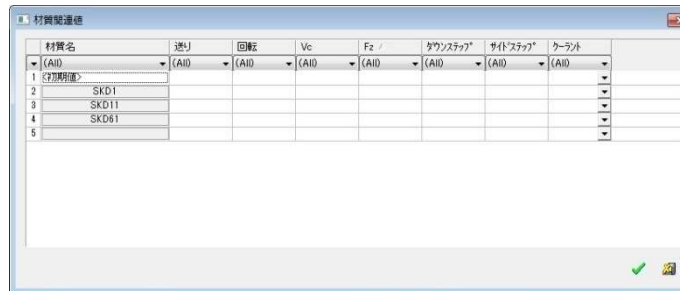


# E12 NCの材質ライブラリ

- NCの工具に材質設定が出来るようになりました。  
手続きの加工パラメータに反映させることも可能です。

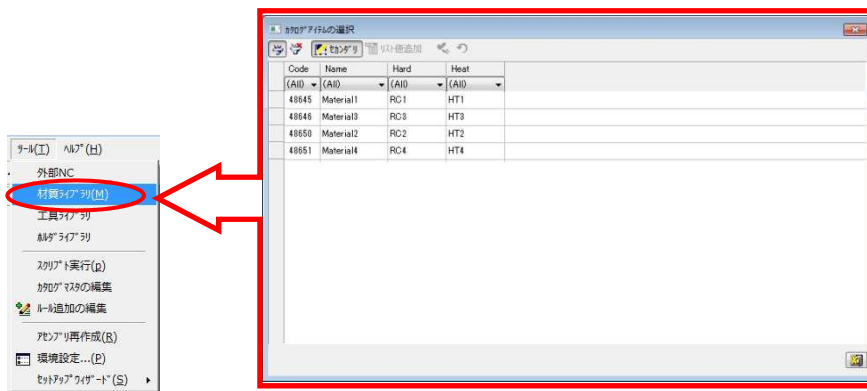
## 手順

- ①材質ライブラリの登録
- ②NCセットアップに材質ライブラリから材質を設定
- ③工具にて材質毎に加工パラメータを入力
- ④手続きの加工パラメータにて「工具パラメータからすべて設定」を行うとNCセットアップにて設定した材質のパラメータが読み込まれる。

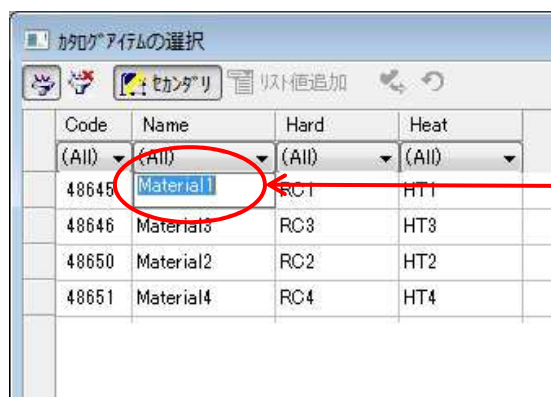


# 材質ライブラリの編集方法

## ■ 材質ライブラリの項目編集



初期登録はMaterial1～4です。



項目内の編集はダブルクリックで編集可能になります。

# 材質ライブラリの編集方法

## ■ 行の挿入と削除



横列左端を右クリックすると  
「行挿入」  
「行削除」  
が選べます。

### 行挿入例



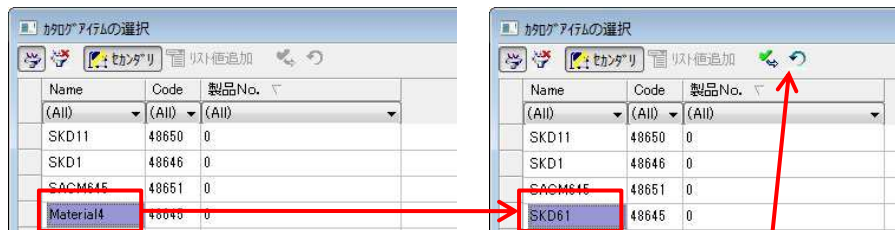
### 行削除例



# 材質ライブラリの編集方法

## ■ 編集内容を戻したい場合

項目編集後に編集した内容を元に戻したい場合  
(まちがえて列を削除してしまった場合)



間違えた内容を入力してしまった。



間違えて行を削除してしまった。

保存されている状態に戻すボタン  
がありますのでこちらで訂正が可能です。

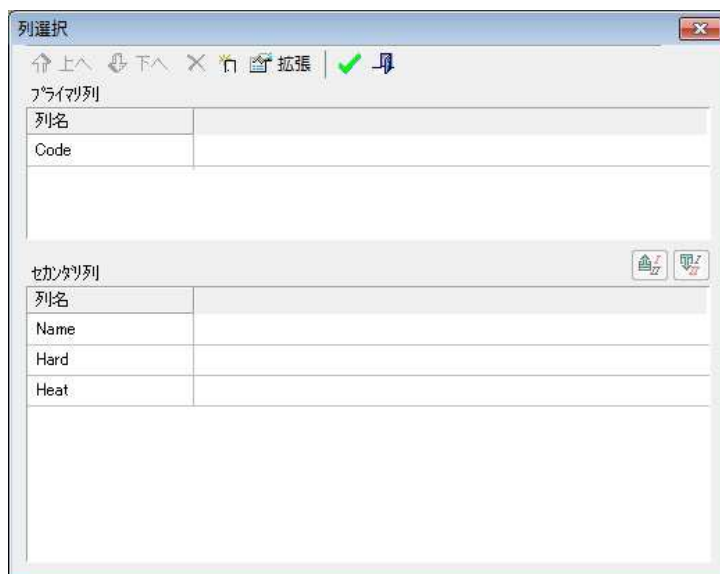
注意: 上書き保存してしまった場合は  
ボタンが押せなくなり訂正できません。

# 材質ライブラリの編集方法

## ■ 列のカスタマイズ



上列を右クリックすると  
「列のカスタマイズ」  
が選べます。



### <列のカスタマイズ画面>

プライマリ列: 主項目

主に見ていただく項目です。

セカンダリ列: 第2項目

隠し項目になります。

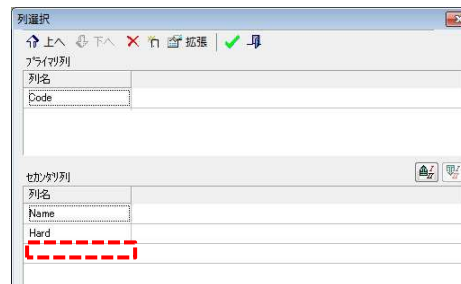
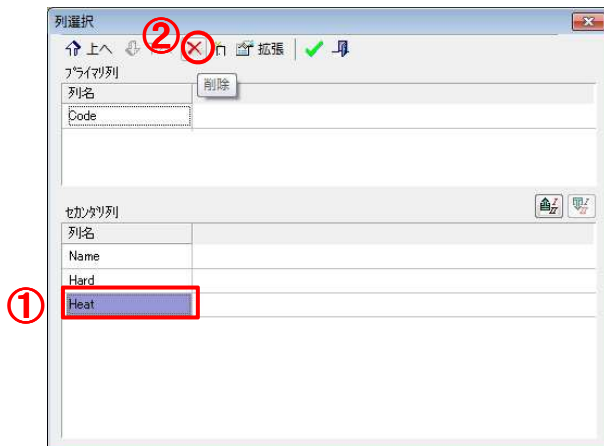


ボタンで折りたたむことができます。

すでに作成されているものは編集できません。  
いらない項目は削除していただき、新たに項目を  
作成してください。

# 材質ライブラリの編集方法

## ・列の削除

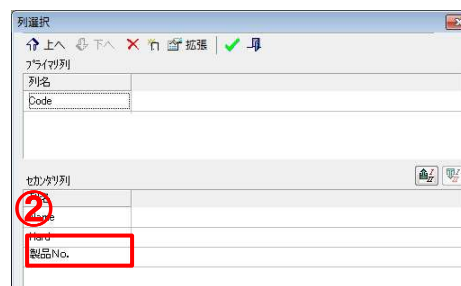
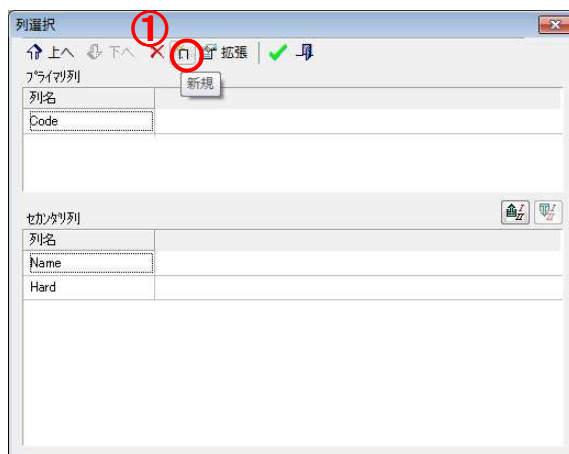


①削除したい列を選択

↓  
②削除ボタン

「Name」の列は各機能にて参照しているので削除しないようにお願いいたします。

## ・列の新規追加



①新規ボタン選択

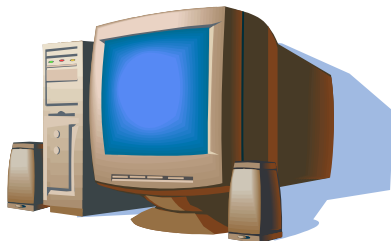
↓  
②項目をダブルクリックし  
新規列に列名を入れる。

✅ 保存ボタンにて確定するまで新規の項目は編集できます。

# 材質ライブラリの運用

## ■ 材質ライブラリの情報

- "...¥Cimatron¥CimatronE¥Data¥templates¥Materials.exl" ファイルに保存されます。



...¥Cimatron¥CimatronE¥Data¥templates⇒Materials.exl

- こちらのシステムは各PC内にあり、テンプレート情報に材質ライブラリは保存されません。

テンプレート

.tmp  
.tpt  
.mtt  
.pct

✗ こちらの材質ライブラリの情報は保存されていません。



# 基本情報

## ■ 材質ライブラリの仕様

### ■ <NC>

- E12よりNCセットアップにて材質設定できるようになりました。

（材質ライブラリの登録項目から選びます。）

- 材質は材質ライブラリの「Name」を参照しています。

「Name」の列は削除しないようお願いします。

同じ名前の材質は工具の材質に登録できませんのでご注意ください。  
（セカンダリ項目が違っていても同じNameは参照できません）



Code	Name	Hard	Heat
(All)	(All)	(All)	(All)
48645	Material1	RC1	HT1
48646	Material3	RC3	HT3
48650	Material2	RC2	HT2